

環境建設工学科 在学生の声



杉谷 紗理 (すぎたに さあや)さん

出身県・高校：鳥取県・倉吉東高校

コース：社会デザインコース

同級生と講義室にて
(本人右上)

学年：3 回生

社会デザインコースの志望理由・将来像

ホームページや学科のパンフレットを見て、まちづくりや景観デザインの分野も学べるところに魅力を感じて、社会デザインコースを志望しました。

大学入学後は、土木や環境などの幅広い専門科目を学びつつ、大規模な社会インフラ構造物の建設にも関心を持つようになり、今ではゼネコンに就職し土木技術者として土木事業に携わりたいと考えています。

大学生のライフスタイル

愛媛大学は松山市の中心地にあるので、県外から来ている学生の多くは大学近くの道後エリアや松山城のある城山周辺のアパートでひとり暮らしをしています。周辺には、飲食店、スーパーやドラッグストアなどのお店が近くにあります。一人暮らしをする人にも住みやすい街（女性の一人暮らしでも安心！）になっています。また平坦な土地なので徒歩や自転車での移動に適していて、市内電車などの交通機関も充実しているので、アルバイトに行ったり友人と遊びに出かけたりするのに便利です。

夏休みなどの長期の休みには、長距離バスで実家に帰省したり、友人と旅行をして楽しんでいます。

環建の授業と留学プログラム

環境建設工学科では英語に関する授業が多くあり、私は1回生のときに「実践英語演習」を履修しました。この授業ではスキットを通して英会話を習ったり、英語の聞き取りテストを行

ったりします。ネイティブの先生から教えていただくので毎回楽しく英語が学べます。

また TOEIC に向けて自分の英語力を高めることができます。3 回生では短期留学プログラム (KSA) があり, 私は今年の 9 月から 4 ヶ月間, 韓国の蔚山大学に留学する予定です。留学先では, 英語の授業・試験を受けたり, 現地の学生と交流したりするので, 授業で培った英語力を生かせるように頑張りたいと思っています。

※KSA はコチラ⇒http://www.cee.ehime-u.ac.jp/ksa/ksa_start_2010/index.html

環建ライフの良いところ

他学科と比べて演習・実習が多くあり授業のコマ数が多くて苦勞することもあります, その分時間を有効に使うことができるようになり, 充実した毎日を送っています。また自分のやりたいことに対して手厚いサポートをしてくださる先生方がいらっしゃることも環建の良さです。

受験生の皆さんにメッセージ

今は受験勉強など大変なことも多いかもしれませんが、環建での大学生活はとても充実していて楽しい毎日です。環建では物理と数学がメインになってくるので特に力を入れて頑張ってください。もし物理や数学が苦手だと感じている人でも、1回生の授業は基礎から始まり、2回生以降で学ぶ専門科目の授業もついていけるので安心してください。みなさんに会える日を楽しみにしています！